

各位

会社名 東北化学薬品株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 東 康之  
 (東証スタンダード・コード7446)  
 問合せ先  
 役職・氏名 上席執行役員管理グループ長  
 磯辺 譲  
 電話 0172-33-8131

## 業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

2022年8月1日付当社「2022年9月期第3四半期決算短信」において発表いたしました2022年9月期(2021年10月1日～2022年9月30日)の業績予想と実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2022年9月期通期連結業績予想と実績値との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	35,500	680	729	471	円 銭 521 91
実績値 (B)	37,333	944	1,003	657	728 76
増減額 (B-A)	1,833	264	274	186	—
増減率 (%)	5.2	38.8	37.6	39.6	—
(ご参考) 前期実績 (2021年9月期)	36,221	713	758	516	564 91

#### 2. 2022年9月期 通期個別業績予想と実績値との差異

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	26,000	510	351	円 銭 385 74
実績値 (B)	28,359	845	546	606 07
増減額 (B-A)	2,359	335	195	—
増減率 (%)	9.1	65.8	55.5	—
(ご参考) 前期実績 (2021年9月期)	27,788	633	424	463 89

#### 3. 差異理由

2022年9月期での業績予想につきましては、エレクトロニクス産業が引き続き堅調に推移しました。また、大学・試験研究機関、医療関連等ライフサイエンス分野も好調で、関連の試薬、工業薬品や機器等の受注が増加したことにより、売上高は前回公表予想を上回りました。また、経費節約の効果も出て、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回公表予想を上回りました。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。